



拡張ユニット DX1222

ハードウェア インストール ガイド

目次

第1章 : はじめる前に

パッケージ内容.....	3
Synology DX1222 の概要.....	4
LED インジケータ表.....	5
ハードウェア仕様.....	6
スペア部品.....	7
安全のために.....	8

第2章 : ハードウェアの設定

コンポーネントのインストールに必要なツールと部品.....	9
ドライブの装着.....	9
Synology NAS と接続.....	12

第3章 : システム メンテナンス

システム ファンの交換.....	13
------------------	----

はじめる前に

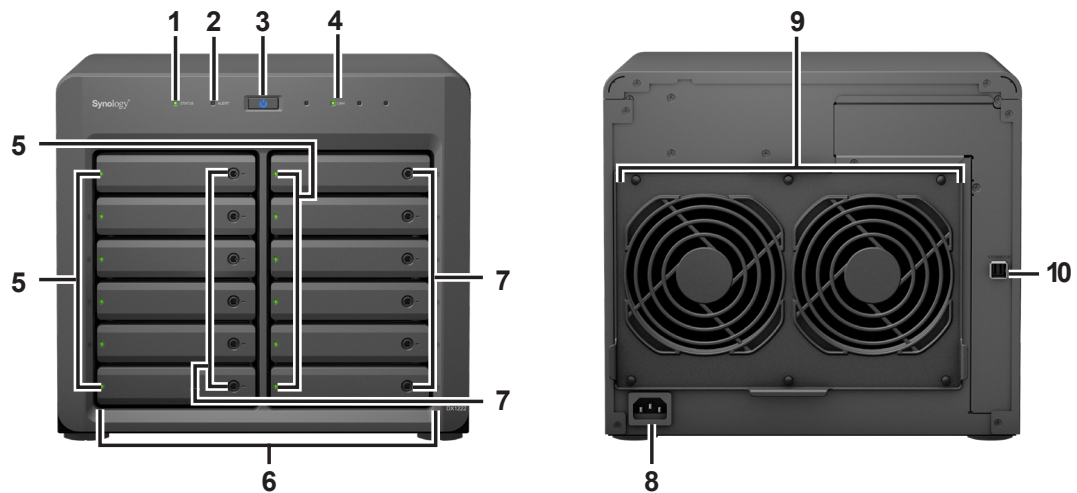
Synology 製品をご利用いただきありがとうございます。Synology NAS の設定を始める前に、次のアイテムがパッケージに含まれていることを確認してください。また、ケガや Synology NAS の故障を避けるために、安全のために最後までよくお読みください。

注：下記のすべての画像は参照のみを目的としており、実際の製品とは異なる場合があります。

パッケージ内容

本体 x 1	AC 電源コード x 1
	
	<p>Mini-SAS HD 拡張ケーブル x 1</p>
	
	<p>ハードドライブトレイ用キー 2 個</p>
	
<p>2.5 インチドライブ用ネジ 52 個</p> 	

Synology DX1222 の概要



番号	部品名	場所	説明
1	STATUS インジケータ	正面	システムの状態を示します。詳しくは、「LED インジケータ表」を参照してください。
2	ALERT インジケータ		ファンまたは温度に関する警告を示します。詳しくは、「LED インジケータ表」を参照してください。
3	電源ボタン		1. 押して Synology NAS の電源を入れます。 2. Synology NAS の電源を切るには、ブープ音が鳴り電源 LED が点滅し始めるまで押し続けてください。
4	LINK インジケータ		Synology NAS 接続の状態を示します。詳しくは、「LED インジケータ表」を参照してください。
5	ドライブ ステータス インジケータ		各ドライブの状態を示します。詳しくは、「LED インジケータ表」を参照してください。
6	ドライブトレイ		ここにドライブ（ハードディスクドライブかソリッドステートドライブ）を装着します。
7	ドライブトレイロック		ドライブトレイをロック/ロック解除します。
8	電源ポート	背面	電源コードを繋ぎます。
9	ファン		熱を排気してシステムを冷却します。ファンが故障していると、Synology NAS が警告音を鳴らします。
10	拡張ポート		ここで、Synology NAS を接続します。

LED インジケータ表

LED インジケータ	色	ステータス	説明
POWER	青	スタティック	電源オン
	オフ		電源オフ
ステータス	緑	スタティック	ボリューム正常
	オフ		ボリュームなし /HDD ハイバネーション
ドライブステータスインジケータ (トレイ上)	緑	スタティック	ディスク使用可能 (アイドル状態)
		点滅	ドライブにアクセス中
	オレンジ	スタティック	ドライブエラー /ポートが無効 ¹
	オフ		内部ドライブなし
ALERT	赤	点滅	システムエラー ²
	オフ		システム正常
LINK	緑	スタティック	Synology NAS 接続済み
	オフ		Synology NAS 切断済み

注：

- 1 Synology NAS を再起動するか、ドライブを再度挿入し、HDD/SSD メーカーの診断ツールを実行してドライブの健康状態を確認してください。DSM にサインインできる場合は、内蔵されている S.M.A.R.T. テストを実行してドライブをスキャンしてください。それでも問題を解決できない場合は、Synology テクニカルサポートにお問い合わせください。
- 2 継続して **ALERT LED** が赤色に点滅している場合は、ファンの故障やシステム加熱、ボリュームの性能低下などのシステムエラーが発生していることを示します。詳細情報は DSM にサインインしてください。



ハードウェア仕様

アイテム	DX1222
互換性のあるドライブタイプ	3.5"/2.5" SATA x 12
サイズ (H x W x D) (mm)	270 x 300 x 340
重量 (Kg)	9.02
認定機関の認可	<ul style="list-style-type: none">• FCC Class B • CE Class B • UKCA • BSMI Class B• EAC • VCCI • RCM • KC • UL • RoHS 準拠
HDD ハイバネーション	あり
環境条件	<ul style="list-style-type: none">• 回線電圧：100V ~ 240V AC• 実行頻度：50/60 Hz• 動作温度：32 ~ 104°F (0 ~ 40°C)• 保管温度：-5 ~ 140°F (-20 ~ 60°C)• 相対湿度：5% から 95% RH

注：モデルの仕様は予告なしに変更されることがあります。最新情報については、www.synology.com をご覧ください。

スペア部品

システムファン、ディスクトレイ、または電源装置を交換する必要がある場合は、www.synology.com/products/spare_parts で確認してください。

モデル名	写真	説明
ディスクトレイ(タイプ D6)	" data-bbox="401 184 508 244"/>	3.5"/" data-bbox="604 211 829 221"/>
ファン 120*25_6		システムファン 120*120*25 mm x 2
PSU 550W_1		SFX PSU 550W
ケーブル MiniSASHD_EXT_1		延長ケーブル MiniSAS HD

安全のために

	製品は直射日光から避け、化学薬品の近くに置かないでください。温度や湿度の急激な変化のない安定な環境を確保してください。
	装置は常に正しい向きに設置してください。
	装置は液体がかからない場所に置いてください。
	お手入れの際は、必ず電源コードを先に抜いてください。化学クレンザーやエアゾールはご使用にならないでください。湿ったペーパータオルで拭いてください。
	ユニットが倒れる可能性があるため、カート上や不安定な場所には設置しないでください。
	電源コードは正しい電圧の場所に差し込んでください。AC電圧が正しく安定して供給されていることを確認してください。
	警告。電気ショック危険。デバイスへの電力供給を完全に停止するには、電源からすべての電源コードを外してください。
	指定されたタイプ以外のバッテリーを使用すると、爆発する危険性があります。使用済みバッテリーは規則に従って正しく処理してください。
	電源コードは接地接続のあるコンセントに差し込んでください。
	稼働中のファンには近づかないようにしてください。
	この製品は、資格のある方によってアクセス制限のある場所（専用の機械室や保管庫など）に接地してください。

ハードウェアの設定

コンポーネントのインストールに必要なツールと部品

拡張ユニットをセットアップする前に、次の工具と部品をご準備ください。

- ねじ回し (2.5 インチドライブのみ)
- 3.5" または 2.5" SATA ドライブ 1 台以上 (互換性のあるドライブ モデルについては、www.synology.com/compatibility を参照してください)。

警告： データが保存されているドライブを取り付けると、システムはドライブを初期化して既存のすべてのデータを消去します。取り付け前に、重要なデータをバックアップしておいてください。

ドライブの装着

- 1 ハードドライブトレイの右部分を押し、ハンドルのロックが解除されます。



- 2 ハードドライブトレイの取っ手を以下のように引き出して、ハードドライブトレイを取り外します。

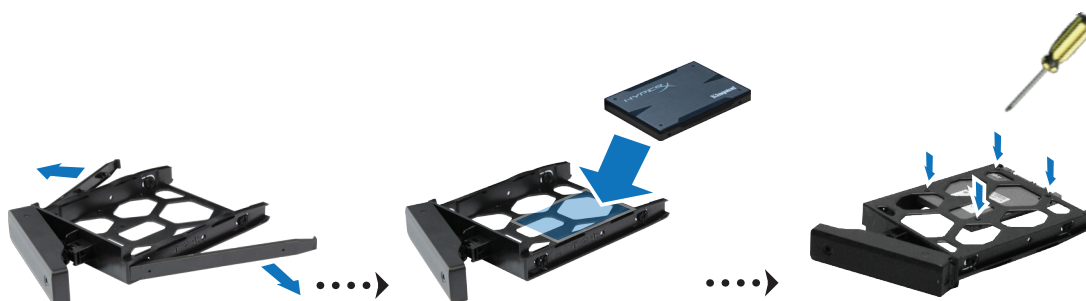


3 ドライブトレイにドライブを装着します。

- **3.5インチドライブの場合**：ドライブトレイの側面から固定パネルを外します。ドライブトレイにドライブを置きます。次に、固定パネルを挿入して、ドライブを所定の位置に固定します。



- **2.5インチドライブの場合**：ドライブトレイの側面から固定用パネルを取り外し、安全な場所に置きます。ドライブを下の青く示されたドライブトレイの領域に置きます。トレイを裏返して、ネジを使ってドライブを所定の位置に固定します。



4 ロードしたハードドライブトレイを空のハードドライブベイに差し込み、ハンドルの上半分を使って所定の位置に押し込みます。



注：ドライブトレイはきちんと挿入してください。これを怠ると、ドライブが正しく動作しないことがあります。

5 クリック音が聞こえるまでハンドルをフロントパネルの方向に押し込み、ハードドライブトレイを所定の位置に固定します。

- 6 ハードドライブトレイ用キーをハードドライブトレイロックに挿入して、キーを時計回りに回して（「I」の位置方向へ）ハードドライブトレイのハンドルをロックしてキーを取り外します。



- 7 上記手順を繰り返して準備した他のディスクを取り付けます。
8 下図に示すように、ドライブには番号が付いています。



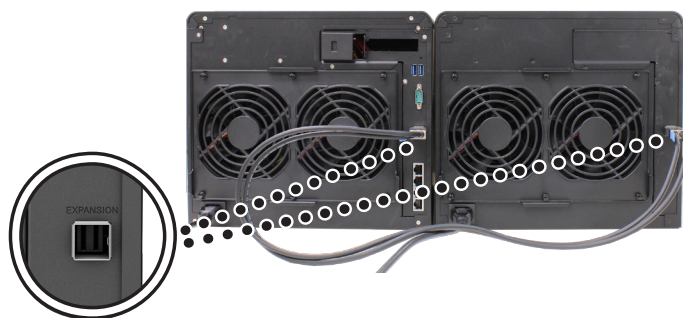
注： RAID ボリュームを構築する場合は、取り付けたすべてのディスクを同じサイズにして、ディスク容量を最も有効に使えるようにすることが推奨されます。

Synology NAS と接続

- 1 電源コードの端を拡張ユニットの電源ポートに接続し、もう片方をコンセントに差し込みます。



- 2 DX1222 および Synology NAS の拡張ポートに拡張ケーブルを接続します。



接続が完了した後では、接続されたの NAS 電源がオン・オフになると、DX1222 は自動的にオン / オフが切り替わります。

重要： ホストデバイスにまだ電源が入っている間は、拡張ケーブルを取り外さないでください。取り外すと、データが損失することがあります。

システム メンテナンス

システム ファンの交換

Synology NAS の背面にある冷却ファンが故障したときは、次の手順に従って故障したファンを取り外し、新しいファンに交換してください。

- 1 Synology NAS の電源を切り、電源コードを外します。
- 2 下図に示すように、ファンには番号が付いています。



- 3 ファンモジュールを固定している6個のプッシュピンを外します。



- 4 故障したファン モジュールを引き出し、お使いの Synology NAS から取り外します。

5 新しいファンモジュールを取り付ける：

- a** シャーシの正しく設置できるように、底部に電源コネクタが付いた新しいモジュールを装着します。



- b** 新しいモジュールをお使いの Synology NAS に配置する前に、6つのプッシュピンすべてが外に向けて引き抜かれていることを確認します。そして、ピンを元の位置に押し戻し、ファンモジュールを固定します。

SYNOLOGY, INC. エンドユーザー用の使用許諾契約

必ずお読みください：このエンドユーザー用の使用許諾契約書（以下「EULA」）は、あなたが購入された SYNOLOGY 製品（以下「製品」）にインストールされていた SYNOLOGY ソフトウェア、合法的に WWW.SYNOLOGY.COM からダウンロードしたソフトウェア、または SYNOLOGY が提供するその他の方法で入手した SYNOLOGY ソフトウェア（以下「ソフトウェア」）について、あなた（1人の個人または1つの団体のいずれか）と SYNOLOGY, INC.（以下「SYNOLOGY」）の間で交わされる法的な契約書です。

あなたは、製品に含まれているソフトウェアを使用する、ソフトウェアを製品にインストールする、デバイスを製品に接続すると、本 EULA の条件に同意したものとみなされます。本 EULA の条件に同意いただけない場合は、ソフトウェアが含まれる製品を使用したり、WWW.SYNOLOGY.COM からソフトウェアをダウンロードしたり、その他 SYNOLOGY が提供する方法でソフトウェアを入手したりしないでください。その場合は、製品を購入した販売店に製品を返却し、販売店の返却条件に従って返金を求めてください。

第1条。条件付きソフトウェアライセンス。本 EULA の利用規約に従い、Synology はユーザーに製品の許可された使用についてのみ、製品または製品に接続されたデバイスに読み込まれたソフトウェア1部をインストール、実行、使用するための限定付き、非独占的、譲渡できない個人用ライセンスを許可します。

第2条。文書。ソフトウェアに付属のいかなる文書も適度な枚数の複製を作成し使用することができます。その複製は、社内使用に限り、第三機関に対して再発行または再配布（ハードコピーまたは電子コピーのいずれの形式においても）してはけません。

第3条。バックアップ。ユーザーは、バックアップおよび保管目的において適切な枚数のソフトウェアの複製を作成することができます。

第4条。更新。元のソフトウェアを更新または補足するために、Synology のウェブサイト www.synology.com（以下「ウェブサイト」）、または Synology が示すその他の方法で提供されたソフトウェアは、かかる更新や補足に別途ライセンス要項が付帯されている場合を除き、すべてこの EULA に準拠します。

第5条。ライセンス制限。第1条、2条、3条で制定されるライセンスは、ユーザーが注文および購入した製品の定める範囲で適用され、そのソフトウェアに対するユーザーのすべての権利を提示します。Synology は、本書において明確にユーザーに与えられていないすべての権限を保有します。前述の規定にもかかわらず、第三者に対して次のような行為をすることは禁止されています。(a) 製品に関する目的以外で本ソフトウェアを使用すること、(b) 本ソフトウェアの使用許可、配布、リース、レンタル、転写、譲渡、またはソフトウェアをその他の方法で提供すること、(c) 本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、または本ソフトウェアのソースコードまたは機密情報を得るための試みを行うこと、ただし、この制限に関わらず準拠法によりそのような行動が明確に許可されている場合は除く、(d) ソフトウェアの派生物を採用、修正、改造、翻訳、または作成すること、(e) ソフトウェアまたは製品の著作権表示またはその他の所有権表示を取り除く、修正する、隠すこと、(f) 製品またはソフトウェアのコンポーネント、特徴、機能へのアクセスを Synology が管理するために採用するあらゆる方法を回避、または回避しようとする。第5条で規定した制限については、Synology NAS サーバーがホストするサービスをあなたが第三者に対して商用を目的として提供することを禁止するものではありません。

第6条。オープンソース。本ソフトウェアには、GNU General Public License（「GPL Components」）（<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html> 参照）の下で Synology にライセンス許可が与えられているコンポーネントが含まれる場合があります。GPL の条件は、本書の内容が GPL コンポーネントの使用に関して GPL の要件と衝突する場合に GPL コンポーネントに対してのみ適用され、そのような場合、ユーザーは該当コンポーネントの使用について GPL に準拠することに同意するものとします。

第7条。監査。Synology は、本書の利用規約に関するユーザーのコンプライアンスを監査する権利を有します。ユーザーは、Synology に施設、設備、帳簿と記録、文書へのアクセスを許可し、Synology または Synology が認めた代理人の監査を促進させるために適切な協力を行うことに同意するものとします。

第8条。所有権。本ソフトウェアは、Synology およびライセンス契約者の価値のある資産であり、著作権法およびその他の知的財産法および条約で保護されています。Synology またはそのライセンサーは、ソフトウェアに対するすべての権利、権限、利権を有しています。これには著作権やその他の知的所有権を含みますがこれだけに限りません。

第9条。制限付き保証。Synology は、ウェブサイトで規定されている場合を除き、お住まい地域の法律が認める期間、Synology が公表するソフトウェア仕様を實質満たしていることについて制限的に保証します。Synology は、商取引上の合理的な方法で、Synology 独自の決断により、ソフトウェアの不具合を修正する、または前述の保証に準拠しないソフトウェアを交換する、のいずれかを行います。ただし、この場合、保証期間内にユーザーが Synology に対して不具合を書面にて通知する必要があるとします。前述の保証は、以下を起因とする不具合には適用されません。(w) 本書に従って使用、複製、配布、公開しない場合、(x) Synology 以外の者によるソフトウェアのカスタマイズ、修正、その他の改造が行われた場合、(y) Synology 以外の者により提供された製品、サービス、またはその他の事柄とソフトウェアを併用した場合、または (z) 本書の規定に従わない場合。

第10条。サポート。第9項で示した期間中は、Synology は、ユーザーにサポートサービスを提供します。期間後のソフトウェアに対するサービスは、書面による要望がある場合において Synology により提供される場合があります。

第11条。免責事項。

上記に明記されている場合を除き、ソフトウェアはエラーも含め、「現状のまま」提供されます。SYNOLOGY およびそのサプライヤーは、ソフトウェアに関して商用性、特定目的への適合性、ソフトウェアの使用以外に、明示された、示唆された、法的、法律により発生したすべての保証に対して免責される権利を持つものとします。上述の条件に限らず、SYNOLOGY はソフトウェアにバグ、エラー、ウイルス、その他の結果が含まれていないことを保証しません。

第12条。特定損害の放棄。いかなる場合も SYNOLOGY およびそのライセンサーは、ソフトウェアの使用または使用しないこと、または本書に規定される、または本書に関連して発生する偶発的、間接的、特別、懲罰的、結果的、または同等の損害（データ、情報、収益、利益またはビジネスの喪失を含みそれに限定されない）を補うための費用について、契約、不法行為（過失を含む）、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、SYNOLOGY がその損害の可能性について知らされている場合においても一切の責任を負いません。

第13条。責任の制限。本ソフトウェアの使用、または使用できないことから生じる、または関連する、または本書または本ソフトウェアに記載される、または関連する SYNOLOGY およびそのサプライヤーの責任は、契約、不法行為（過失を含む）、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、負う損害の額面に関わらず、製品の購買に実際に費やした額面に限定します。前述の保証の放棄、特定損害の放棄、および責任の制限は、準拠法の許す範囲で最大限に適用されます。州および / または管轄の法律によっては、暗示保証の除外または特定損害の除外または制限を許可していない場合があります。本書に適用されるそれらの法律の許す範囲で、上述の除外および制限がユーザーに適用されない場合があります。

第14条。輸出規制。本ソフトウェアは、米国の輸出規制の対象です。ユーザーは、米国輸出管理規則を含みこれに限定されない、本ソフトウェアに適用されるすべての準拠法および規定を準拠することに同意したと見なされます。

第15条。契約の終了。その他の権利を侵害することなく、ユーザーが本書の利用規約に従わない場合は、Synology が本書の契約を終了する場合があります。その場合、ユーザーは本ソフトウェアの使用を止め、本ソフトウェアのすべてのコピーおよびそのすべてのコンポーネントを破棄する必要があります。

第16条。譲渡。

製品にアプリインストールされていた場合を除き、第三者にあなたの権利を譲渡したり、割り当てたりすることはこの EULA において禁止されています。前述の制約に違反するような移譲または譲渡は、無効です。

第17条。準拠法。現地の法律で明示的に禁止されていない限り、この EULA（エンドユーザー使用許諾契約）は、接触法の原則に反するかどうかに関係なく、Synology Inc. が法人化された国の国内法により支配され、それに従い解釈されるものとします。

第18条。紛争の解決。本 EULA から生じる、あるいは本 EULA に関連するすべての紛争、論争、あるいは請求は、Synology Inc.

が法人化された国の仲裁法および関連する施行規則の手續きに従って、3 人の中立な仲裁者により実施される仲裁により、独占的に、最終的に解決されるものとします。このような場合における仲裁は、専らあなたと Synology との間の紛争のみに限定されます。この仲裁、またはその一部は、その他いずれかの仲裁に統合されることはなく、集団または集団訴訟ベースでは実施されません。仲裁は台北で実施されるものとし、仲裁手續は英語で実施されるか、あるいは双方の当事者が合意する場合には、北京語で実施されるものとします。仲裁裁定者は最終的で、当事者を拘束するものであり、司法管轄権を持つ裁判所において強制力を持ちます。この条項がない場合、あなたは裁判所を通じて紛争の訴訟を起こす権利を有しており、これには、集団または集団代表ベースでの請求を要求する訴訟の権利が含まれていることをあなたは理解していますが、あなたは明示的および意図的にこれらの権利を放棄し、この第18条に従って、拘束力のある仲裁を通じて紛争を解決することに同意したことになります。本条のいかなる部分も、Synology が差し止めによる救済またはその他の権利および Synology の知的財産権に関連する本書の条項への不履行またはその脅威に対する法律または衡平法における救済手段の要求を禁止または制限しないこととします。

第19条。弁護士費用。本 EULA におけるいかなる仲裁、調停、その他の法的行為、または権限または救済手段を行使する際、勝訴した当事者は、他の救済措置に加えて、その費用および適切な弁護士料金を回収する権利があります。

第20条。契約の分離。本書に、管轄裁判所で無効、不法、または法的強制力がないと判断された条項がある場合においても、本書の残りの部分は有効に存続します。

第21条。完全合意。本書は、本ソフトウェアおよび本書の対象物について Synology とユーザー間の完全合意を制定し、書面または口頭に関わらず、すべての事前および同時期の了解事項および合意に優先します。本書の条項に対する訂正、修正、または権利放棄は、実施する当事者が署名する法的文書で制定されていない限り、拘力がありません。

この EULA のオリジナルは英語版であり、これはその日本語版です。英語版と翻訳語版の間に相違がある場合は、英語版が優先となります。

SYNOLOGY, INC.

限定製品保証

本限定保証（「保証」）は、SYNOLOGY, INC. および SYNOLOGY AMERICA CORP を含む関連企業（総称して「SYNOLOGY」）の製品（以下に定義）に適用されます。ユーザーは、製品パッケージを開けるおよび / または製品を使用することにより本保証の条件を承諾し、同意したと見なされます。本限定保証は、エンドユーザー使用許諾契約書の対象となる製品に含まれるソフトウェアには適用されませんが、エンドユーザー使用許諾契約書の対象となりますのでご注意ください。SYNOLOGYは、カスタマに事前の通知を行うことなく、本製品保証の調整および/または変更を行う権利を留保します。本保証の条件に同意しない場合は、製品を使用しないでください。その場合は、製品を購入した販売店に製品を返却し、販売店の返却条件に従って返金を求めてください。

SYNOLOGY

の保証サポートは、すべての国でご利用いただけるわけではありませんのでご注意ください。また、SYNOLOGY は、製品を最初に購入した国でそのようなサポートを要求する場合、この限定保証サポートの提供を拒否する場合があります。製品が最初に購入された国は、SYNOLOGY の内部記録に基づいて決定されるものとなります。

第 1 条 製品

- (a) 「製品」は、新品または補修済製品を指します。
- (b) 「新製品」は、カスタマが正規販売店または代理店で購入した元のパッケージに含まれる Synology ブランドのハードウェア製品および Synology ブランドのアクセサリを意味します。「新製品」は、[製品サポートステータス](#) でご覧いただけます。
- (c) 「補修済製品」とは、Synology の関連会社、正規販売店または代理店が補修したすべての Synology 製品を意味し、「現状のまま」または「保証なし」で購入された製品は含まれません。
- (d) その他の定義：「カスタマ」とは、Synology または Synology の正規販売店または代理店から製品を購入した、最初の人物または団体を示します。「オンラインショップ」とは、Synology または Synology の関連会社が運営するオンラインショップを意味します。「ソフトウェア」とは、カスタマが購入した、ウェブサイトからダウンロードした、または Synology の製品にプリインストールされていた Synology の保有するソフトウェアで、ファームウェア、関連する媒体、画像、アニメーション、動画、オーディオ、テキスト、およびアプレットが組み込まれているソフトウェアまたは製品、そのソフトウェアに対する更新およびアップグレードが含まれます。

第 2 条 保証期間

- (a) 「保証期間」：保証期間は、カスタマが提示する購買領収書または請求書に記されている購入日に開始され、各新製品に対する保証期間の終了日に終了します。各新製品に対する保証期間は、[製品サポートステータス](#) でご覧いただけます。補修済製品または修理部品は、交換する製品の保証期間の残り、または製品の交換または修理日から90日のいずれか長い方で保証されます。ただし、あらゆる店舗において「現状のまま」として、「保証なし」で販売されている場合は除きます。かかる領収書または請求書の提示がない場合、保証期間は弊社内部記録に基づく製造日から始まるものとなります。
- (b) 「延長保証期間」：セクション 1 (b) に示された当該製品に対する EW201/ EW202 オプションサービスを購入されたカスタマは、EW201/ EW202 オプションサービスと共に登録された当該製品のセクション 2 (a) で指定される保証期間が 2 年間に延長されます。適用モデルは、[延長保証](#) でご覧いただけます。
- (c) 「保証期間の即時終了」。Synology Drive 製品について、その保証期間は、次のいずれかの状況が発生した場合、直ちに終了します。(a) ソリッドステートドライブの場合、その寿命消耗指数は、購入した製品に取り付けられたドライブの「製品仕様」で指定された制限と等しいかそれ以上であり、(b) すべてのドライブ製品について、その温度記録は、購入した製品に付属する「製品仕様」で指定されているドライブの動作温度制限と等しいかそれ以上です。

第 3 条 制限付き保証と救済手段

3.1 制限保証第 3.2 項に従って、Synology は、保障期間中、各製品について (a) 製造上の材料不良がないこと、(b) 正常な使用において Synology の公開仕様に従って正しく機能することをカスタマに保証します。かかる制限保証は、本製品に付随してエンドユーザー使用許諾書の下で提供されるソフトウェアには適用されません。ただし、本製品に付属のエンドユーザー使用許諾契約書の対象となります。Synology は、「現状のまま」または「保証なし」で販入された製品に対して一切の保証を行いません。(c) この限定保証は譲渡不可であり、Synology の関連会社、代理店、および Synology が承認した販売店から製品を直接購入したカスタマにのみ適用されます。第 3 条に制定する保証は、カスタマが第三者に販売または譲渡すると終了します。

3.2

除外事項

前述の保証および保証義務は、次の場合は適用されません：(a) 製品、仕様または関連資料に指定または説明されていない方法でインストールまたは使用された、または何らかの方法で誤用、悪用、損傷した製品、(b) 事故、火災、液体接触、地震、その他の外的要因または不適切な環境での製品の使用によって損傷した製品、(c) Synology の許可なしに分解された製品、(d) 通常の摩耗によって引き起こされる、または製品の正常な老化による外的損傷のある製品、これには、材質または仕上りの欠陥によって発生した場合を除く、ポートの傷、へこみ、プラスチックの破損を含み、これらに限定されない、(e) シリアル番号が製品から削除または汚されたため、識別できない製品、(f) Synology が顧客に提供した修正、修正、強化、改善、その他の更新をカスタマが実施していない、または第三者が提供する修正、変更、強化、改善、その他の更新をカスタマが実装、インストール、または使用したことによる破損または故障がある製品、(g)

製品が設計されているハードウェア、ソフトウェア、またはその他のアクセサリ以外の Synology が提供していないアイテムをインストールまたは使用したこと起因する破損や故障がある、または互換性がない製品。

上記の各状況は、Synology による製品の外観および機能の検査および検証の対象となります。

3.3 保証サポートと唯一の救済手段カスタマが以下に示す方法で適切な保証期間内に第 3.1 項で制定する保証の不具合を通知した場合、Synology が該当する不具合を検証した後、Synology が Synology の独自判断で以下を行います。第 3.4 項に従って製品の完全な返却が行われた後に、(a) 商業的に適切な方法で製品を修理する、(b) 技術サポートを提供する、または、(c) 不具合のない製品または部品と交換します。前述は、第 3.1 項の保証不履行または製品に対するその他の不具合または欠陥に対する Synology の完全な責任であり、カスタマの唯一かつ非排他的な救済手段です。カスタマは、製品の不具合に対する Synology の診断と検証を適切に支援しなければなりません。Synology 製品またはそのバックアップに保存されているデータの救済として保証サポートは適用されません。カスタマは、製品を Synology に返却する前に、保存されたデータのバックアップコピーを作成するものとし、Synology は、保証サービスを実行する間、本製品に含まれるすべての情報またはデータを取り出すことができ、その中でデータが失われた場合、責任を負わないものとしします。

3.4 返却第 3.3 項に基づくカスタマによる製品返品は、Synology の現在の返品手続きに従って、購入領収書または請求書を提出する必要があります。返品手順の詳細については、[Synology 製品の保証請求を行う方法](#) を参照してください。保証請求については、本セクション 3.4 に従って完全な製品を Synology に返却する必要があります。返品された製品で、(a) 分解された (Synology の指示の場合は除く)、(b) シリアル番号が削除された、汚されて製品が識別できない、または (c) 不適切な梱包により返品途中で損傷を受けた (傷や変形を含むがこれらに限定されない) の場合は拒否され、カスタマの費用でカスタマに返されます。製品は Synology から受け取ったのと同じ状態で、Synology が指定する住所に、貨物前払いで、その内容を保護するのに十分な包装を行った上で返品する必要があります。返却する品物が Synology に適切に配達されるまで、品物に対する保険および損失/損傷はカスタマの責任となります。

3.5 Synology による新品または補修品との交換3.1 項に従って本保証で Synology が製品交換を選んだ場合、Synology は、3.4 項に従って返品された不具合製品を受領後、その製品の保証に適合するかを Synology が確認した上、Synology の負担で Synology の選択した配送方法により交換製品を発送します。補修品をカスタマに返送する前に、Synology では、会社の品質基準に厳密に準拠していることを確認しています。補修品の一部は、特定の汚れ、傷、またはその他の軽微な消耗が伴うものとしします。一部の国においては、Synology は独自の判断により、特定製品に Synology 交換サービスを適用する場合があります。カスタマが返却した不具合製品を受領した後で、Synology は交換製品を出荷します (「Synology 交換サービス」)。

3.6 免責事項本書に制定する SYNOLOGY の保証、義務、責任、およびカスタマの救済手段は、非排他的かつ代用であり、明示または暗示に関わらず、法律またはその他の原因により生じる、以下を含みそれに限定されない本保証の下で提供される製品、ソフトウェア付属の文書、およびその他の品物またはサービスに関連して SYNOLOGY のその他のすべての保証、義務、責任およびカスタマの SYNOLOGY に対するその他の権利、主張、救済手段を放棄、譲渡、拒否します。(A) 市販性または特定目的または使用との適合性に対する暗示保証、(B) 履行の過程、取引の過程、または商慣習により生じる暗示保証、(c) 侵害または不正利用に対する請求、または (D) 不正行為 (過失、厳格責任、製品責任またはその他の理論に基づくかどうかに関わらず) に対する請求。SYNOLOGY は、SYNOLOGY の製品に保管されたデータまたは情報が安全であり、データ消失の危険がないことを保証したり具体的に放棄したりしません。SYNOLOGY は、カスタマに製品に保管するデータをバックアップするなど、適切な対策を実施するよう勧めています。州/司法管轄区によっては、暗示保証の制限を許可しないため、上述の制限がカスタマに適用されない場合があります。

第 4 条 責任の制限

4.1

不可抗力

適切に制御できない原因または条件 (カスタマの作為または不作為を含みこれに限定しない) により本保証が定める義務の不履行または遅延が発生した場合、Synology は、本保証に対して一切責任を負わない、または本保証の違反または不履行と見なされません。

4.2 特定損害の放棄いかなる場合も SYNOLOGY およびそのサプライヤは、製品、付属の文書またはソフトウェア、および本書に基づいて提供されるその他の品物またはサービスの使用または使用しないことにより発生する偶発的、間接的、特別、懲罰的、結果的、または同等の損害 (データ、情報、収益、利益またはビジネスの喪失を含みそれに限定されない) を補うための費用について、契約、不法行為 (過失を含む)、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、SYNOLOGY がその損害の可能性について知らされている場合においても一切の責任を負いません。

4.3

責任の制限

本製品、付属の文書またはソフトウェア、および本保証に基づいて提供される品物またはサービスの使用、または使用で

きないことから生じる、SYNOLOGY およびそのサプライヤの責任は、契約、不法行為（過失を含む）、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、負う損害の額面に関わらず、製品の購買に実際に費やした額面に限定します。前述の特定損害の放棄、および責任の制限は、準拠法の許す範囲で最大限に適用されます。州および / または管轄区の法律によっては、暗示保証の除外または特定損害の除外または制限を許可していない場合があります。本製品に適用されるこれらの法律の許す範囲で、上述の除外および制限がカスタマに適用されない場合があります。

第 5 条 雑則

5.1 所有権本製品および製品付属のソフトウェアおよび説明書には、Synology および第三者サプライヤおよびライセンサーの所有権および知的所有権が含まれています。Synology は、製品のすべての権利、権限、知的所有権を保有および保留します。製品、付属のソフトウェアまたは説明書、および本保証に基づいて提供されるその他の物品に含まれる、または対する権利、所有権または知的所有権は、本保証の下でカスタマに移譲されません。カスタマは、(a) Synology または Synology の正規代理店または販売店が提供するソフトウェアに付属する Synology エンドユーザー用の使用許諾契約書の利用規約に準拠し、(b) 製品またはそのコンポーネント、付属のソフトウェアのリバースエンジニアを試みる、またはその他の方法で Synology の知的所有権に不適切に回避、または違反してはいけません。

5.2 譲渡カスタマは、本書に基づく自身の権利を、直接、法律の運用または他の方法により、Synology から事前に書面による承諾を得ずに譲渡してはいけません。

5.3

追加条件なし。

本保証で明確に許可した場合を除き、他の当事者が発注書、領収書、承認書、確認書、通信、その他の方法で作成した本保証のあらゆる条項、条件、条項と衝突するその他の規定に対して、両当事者が制約される、当事者の片側が特別に対象となることはありません。ただし、各当事者が書面においてそのような条項に特別に同意している場合は除きます。また、本保証が製品に関連する当事者と締結した別の契約書の利用規約と衝突する場合、他の契約書が本保証の条項に優先されることを特別に言及している場合を除き、本保証が優先されます。

5.4

準拠法

地域法で明確に禁止する場合を除き、本保証は、接触法の原則に反するかどうかに関係なく、アメリカ合衆国に居住しているカスタマに対しては米国ワシントン州の法律に、アメリカ合衆国に居住していないカスタマに対しては中華民国 (台湾) の法律に準拠します。1980 年に採択された国際物品売買契約に関する国連条約またはその後継は適用しません。

5.5 紛争の解決本製品またはカスタマ間の関係に対して Synology が提供する本保証、製品またはサービスから生じる、または関連する、いかなる紛争、論争、または主張も、米国に居住するユーザーと Synology は、米国仲裁協会 (American Arbitration Association) の現行の商事規則に従って単独かつ最終的に仲裁解決されるものとします。ユーザーが米国以外に住居する場合は、以下を参照ください。仲裁は単一の調停者の前で実施され、カスタマと Synology の間の紛争のみに限定されます。仲裁または仲裁の一部は、その他の仲裁に合併されず、集団または集団代表ベースでは実施されません。仲裁は、書類の提出、電話、オンラインまたは当事者の要請により、調停者の決定した個人により、米国ワシントン州キング郡で実施されるものとします。米国または非米国の仲裁またはその他の訴訟では、勝訴した当事者は、その当事者が支払う仲裁費用を含むすべての費用や妥当な弁護士料金を受け取るようになります。そのような仲裁の手続きで行われた決定は最終的で、当事者を拘束するものであり、その結果に従って適格な司法管轄権の裁判所において裁定が行われる可能性があります。この条項がない場合、カスタマは裁判所を通じて紛争の訴訟を起こす権利を有しており、これには、集団または集団代表ベースでの請求を要求する訴訟の権利が含まれていることをカスタマは理解していますが、カスタマは明示的および意図的にこれらの権利を放棄し、第 5.5 条に従って、拘束力のある仲裁を通じて紛争を解決することに同意したことになります。米国以外のカスタマの場合、紛争は R.O.C. 仲裁法および関連施行規則の手順に従って 3 人の中立調停者により実施される仲裁により、最終的な解決が行われます。仲裁は台湾 (R.O.C.) の台北で行われ、仲裁の手続きは英語で行われ、両当事者が同意する場合は、北京語で行われるものとします。仲裁裁定者は最終的で、当事者を拘束するものであり、司法管轄権を持つ裁判所において強制力を持ちます。本条のいかなる部分も、Synology が差し止めによる救済またはその他の権利および Synology の知的財産権に関連する本保証の不履行またはその脅威に対する法律または衡平法における救済手段の要求を禁止または制限しないこととします。

5.6

弁護士費用

本保証におけるいかなる仲裁、調停、その他の法的行為、または権限または救済手段を行使する際、勝訴した当事者は、他の救済措置に加えて、その費用および適切な弁護士料金を回収する権利があります。

5.7

輸出規制

本製品は、米国の輸出規制の対象です。ユーザーは、米国輸出管理規則を含みこれに限定されない、本製品に適用されるすべての準拠法および規定を準拠することに同意したと見なされます。

5.8

契約の分離取扱条項

本保証に、管轄裁判所で無効、不法、または法的強制力がないと判断された条項がある場合においても、本保証の残りの部分は有効に存続します。

5.9 完全合意本保証は、本件に関する Synology とカスタマとの間のすべての同意を制定し、あらゆるおよびすべての事前同意に優先します。本保証の条項に対する訂正、修正、または権利放棄は、実施する当事者が署名する法的文書で制定されていない限り、拘力がありません。

FCC Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI — B